

令和2年 第2回香芝市教育委員会会議(2月定例)会議録

日時 令和2年2月20日(木)
午後3時00分より
場所 香芝市役所5階 委員会室

〔出席者〕

教育長 村中 義男
委員(教育長職務代理者) 田中 貴治
委員 三岡 正美
委員 關野 英明
委員 山田 綾子

〔欠席者〕

なし

〔事務局〕

教育部長 福森 るり
教育部次長 澤 和七
教育総務課長 隈崎 倫夫
学校教育課長 廣見 敦志
こども課長 上平 直美
生涯学習課長、青少年センター所長兼任 山下 隆次
市民図書館長 好川 雅章

〔書記〕

教育総務課主幹 松田 陽介

日程1 定足数の確認

日程2 開会の宣言

教育長 おはようございます。教育委員会会議(2月定例)を招集させていただきましたところ、委員各位におかれましては何かとお忙しいところでございますけれども、ご参集をいただきまして誠にありがとうございます。

本日は、香芝市議会議案の作成に伴う意見聴取について提案させていただいております。慎重審議の上、原案可決賜りますようよろしくお願いいたします。

それでは、定足数に達しておりますので、これより令和2年第2回香芝市教育委員会会議(2月定例)を開会いたします。

日程3 署名委員の指名について

教育長 署名委員は、關野委員と山田委員にお願いいたします。

教育長 前回会議録につきましては、委員の皆様方にその写しを配布いたしております。また、すでに署名委員のご署名をいただいておりますので、前回会議録の朗読につきましては、会議の円滑な進行を図るため省略したいと思いますが、ご異議ございませんか。

各委員 (「異議なし」の声あり)

教育長 異議がないということで、前回会議録の朗読を省略いたします。

日程4 教育長の諸報告

教育長 では、日程に基づきまして、日程4の諸報告として、私のほうから前回1月29日の第1回教育委員会会議以降の私の動静につきましてご報告申し上げます。

1月29日第1回教育委員会会議終了後、市町村対抗子ども駅伝大会結団式を開催いたしました。市町村対抗子ども駅伝大会に参加してくれる児童の結団式でございますけれども、本年も先の市民マラソンにおいて上位に入った児童より男女12名を選抜してございまして、結団式ではそれぞれの児童より力強い決意表明をいただきましたところでございます。

1月30日は28日に続いての教職員の人事ヒアリングを行い、各校長より来年度の人事構想の聞き取りを行いました。

1月31日はいじめ・不登校等対応委員会を開催し、いじめ事案と長期欠席に関する報告を受け、今後の対応について協議を行いました。

2月1日の土曜日には、真美ヶ丘東小学校で「第10回香芝市授業活性化部会 研究発表会」がございました。当日は委員もご参加をいただきありがとうございました。各小学校の先生より新しい教育に向けてこれまでの実践での取り組みなどを発表していただきました。若手職員の人材育成が着実に積み重ねられていることを実感いたしました。

3日、4日、6日、7日及び16日は、来年度に策定されます「総合計画」について広く市民の意見を聞くため、中学校区ごとにタウンミーティングが開催されました。教育の分野につきましても「子どもたちの体力」、また「通学路の安全性」「幼稚園での働き方改革」など幅広いご意見をいただいたところでございます。これらにつきましても新しい総合計画に反映していただきますように、所管のほうと協議をさせていただきたいと思っております。

4日は公民館運営審議会を開催し、指定管理者より令和元年度の活動、事業について報告をいただきました。

5日は、教職員の人事異動について県の人事本部に行かせていただきました。

6日は、社会教育委員会議が開催され、生涯学習課や市民図書館、指定管理者より令和元年度の事業報告があり、それぞれご意見を頂戴したところでございます。

7日は、公立学校の教員職員の給与に関する特別措置法が改正されることに伴い、説明会が開催され、出席いたしました。主な内容としては、働き方改革を進めるための総合的な取組みの一環として、長時間勤務の上限や一年単位の変形労働時間制、所謂休日のまとめ取りの導入などについて示されているものでございます。この改正により本市の規則についても所要の措置をとる必要があります、これにつきましては改めてご審議をお願いすることになるかと思っております。

10日は校長会を開催いただきまして、新型コロナウイルス対策について、様々な状況を想定し市教委とも情報共有を行い、危機管理の徹底をお願いいたしました。

その後、広陵町・香芝市共同中学校給食センター協議会が行われ、補正予算と令和2年度予算案について審議を行い、了承いたしました。

12日は、昨年度から着手しております、学校施設等長寿命化計画、いわゆる個別計画について市長、副市長に説明を行いました。委員各位におかれましても、今後パブリックコメントを行ったのち、総合教育会議、また教育委員会会議においてご審議をいただきたいと思っております。

午後から、かしはら万葉ホールにおいて奈良県通学路等安全対策推進会議に出席いたしました。

13日は市内4中学校の生徒会役員の変更に伴い、本部役員の皆さんと懇談をさせていただきました。各校での現在の取り組み発表の後、皆さんが何とか学校を良くしたいという思いから積極的な意見交換が図られていました。

17日は中学校給食運営協議会が開催され、今年度の事業報告が行われました。また、広陵町を含む6校で実施された残食についての意見調査結果が報告され今後の対策を検討いたしました。

18日は、新型コロナウイルス対策会議が開催されまして、今後の対応、特に不特定多数の方が集まるイベント・集会・行事等について、中止または延期の措置をとるこの調整が図られているところでございます。

その後、社会教育学級生大会がふたかみ文化センターで開催されまして、ご挨拶に行っていました。大会では市内各地域で活動されている高齢者学級や家庭教育学級の11団体より、パワーポイントを使用した活動報告を発表していただきました。皆さん、それぞれ積極的に活動されており、またその成果もロビーに展示されていましたがどれも素晴らしいものでした。

そして、本日の第2回教育委員会会議となっております。

以上、本日までの私の動静につきましてご報告をさせていただきました。

只今の報告に対しまして、ご質問等はございませんか。三岡委員。

三岡委員

18日火曜日に新型コロナウイルスの対策会議が開かれたということですが、学校関係にいたしましては、来月の卒業式や卒園式はどのように行われるのか、いまの段階で決まっていることがございましたら、お聞かせ願えますでしょうか

教育長

学校教育課長。

学校教育課長

ありがとうございます。市の教育委員会といたしまして学校宛に新型コロナウイルス感染拡大に対する行事等の内容の検討について指示を行っております。その中では当然のことではございますけれども、児童、生徒、職員の健康観察を十分行うとともに、今言われている咳エチケットやうがい、手洗いの徹底、必要に応じてマスクの着用、換気、実施時間の短縮等を行うというようなことを指示させていただいたり、外部からの来校が見込まれる場合においては確実に参加者の特定ができるような、例えば記帳を用意するであるとか、〇を付けていただくであるとか、そういった手立てを講じていただくということ。それから外部出席者については同じく、体調の悪い方についての参加を控えていただくとともに、手指の消毒、マスク着用の協力依頼をさせていただく。そういったことに加えまして、児童生徒等が一同に会する行事、例えば送る会など、そういった行事がこの後やってくると思いますが、そういった行事についても先ほど申し上げたように、できれば時間短縮、あるいは規模の縮小、延期、中止等の検討をするようにというような指示を行っているところでございます。

ただ、いま現在の状況でございますので、今後刻々と状況が変わるかもしれませんが、

その都度、状況を見ながらこちらから適切な指示を行って参りたいと思っております。以上です。

教育長 よろしいでしょうか。三岡委員。

三岡委員 ありがとうございます。卒業式当日は時間短縮になるかもということですが、そのリハーサル、練習期間のこともありますので、できるだけ縮小できるものは省いてリハーサルの時間も短くできるようにしていただけたらと思います。以上です。

教育長 ほかにございませんか。田中委員。

田中委員 すみません。中学校の生徒たちにとって一番大事な県の公立学校の入学試験がもう1か月を切っている状況です。そんな中で、今の時点で県教委のほうから、いわゆるこのコロナウイルスに関しての何かが出ているようなことがあるようでしたらお教え願えますか。

教育長 学校教育課長。

学校教育課長 失礼します。今現在の時点というよりは数日前に確認した状況ではございますが、その折におきましては特段新型コロナウイルスの感染の状況に応じて何か特別な措置を講じるということでは聞いてはおりません。今までもインフルエンザ等であれば後の受験という形でそれぞれ対応しておるかなと思っておりますが、今はその限りだということで以前に聞かせていただいたところでございます。以上です。

教育長 田中委員。

田中委員 いまのところ、奈良県で1名感染され、その後感染者は出ていませんが、また県教委のほうから、受験生の皆さん神経質になっていると思いますので、情報があり次第、速やかに流していただけるようによろしく願いいたします。

教育長 ありがとうございます。ほかにございませんか。
質問がないようですので、日程5に進みます。

日程5(1) 香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取について

教育長 では案件(1) 諮第2号「香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取について」を事務局より説明をお願いします。教育総務課長。

教育総務課長 失礼します。只今、提案になりました諮第2号「香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取について」の提案理由をご説明申し上げます。

本案は、令和2年3月に開催されます、第1回香芝市議会に提出を予定しております議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、教育委員会の意見を求めるものでございます。

何卒、慎重審議の上、原案承認賜りますようお願いいたします。

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問をいただくとお聞きでございますけれども、まずは教育予算全般について教育部長よりご説明をお願いします。教育部長。

教育部長 失礼します。それでは来年度の教育部の予算の概要についてご報告させていただきます。

令和2年度の予算編成にあたりましては、限りある財源の中で、すべての事業を棚卸し、緊急度、優先度、費用対効果、業務量等を検証のうえ、PDCAサイクルに基づき、既存事業を見直しつつ、街の魅力へと繋がる事業を推進することをという、未来志向の編成方針が示されたところでございます。

加えて市長選の年でございますので、骨格予算ではあるものの、積極的に編成していきたいという考えに基づきながら、前年度当初予算の一般財源枠2.1パーセント減というところで部局枠の配分として、教育部につきましては具体的削減目標として1190万円を減額するように求められたものでございます。

一方で教育部の部局目標といたしましては、教職員の働き方改革に係る人的支援、特別支援教育の充実、学校地域パートナーシップの充実、子ども読書活動推進事業、また鎌田地区の小規模保育の誘致といったところをあげさせていただきます、めりはりをもって予算編成方針に沿った組み立てにあたったところでございます。

最終的には教育部予算としましては、香芝市の当初予算全体の15.4パーセントに当たる、前年比7億3727万9000円増の39億5552万9000円ということとなりました。主な各項目ごとの増減につきましては、お手元でございます、一般会計予算の参考資料をご覧くださいと思いますけれども、それぞれの項でございます、主な事業についてご説明させていただきたいと思っております。

まず、教育総務費でございますけれども、3億3525万5000円。これは前年度比2866万2000円の増でございます。その中でも教育振興費につきましては2496万円ということで、ここに含まれている主な事業といたしましては、夜間中学への負担金、また大学との共同研究といったところをはじめとして、地域コーディネーターの活動時間増など、これまでから懸案となっていたものを予算化に結び付けたものでございます。

次に小学校費でございますけれども、全体では6億8162万円ということで、前年比で申しますと、4213万円の増となっております。主な増額要因としましては小学校の教科書改訂に係る指導書の購入がございます。また、国から地方に落ろされた森林環境税を活用した、森林環境教育への補助金の創設などが目立った内容でございます。またこれまで続けておりますコミュニティースクールにつきましても、新たに3校が学校運営協議会を設置するというところでございまして、そのほかあと4校につきましても、いま準備を着実に進めていただいているところでございます。小学校費に含まれる学童保育費につきましても、前年比1966万2千円増というところで2億4007万2千円となっておりますけれども、これにつきましては五位堂学童保育所が児童数増による増設が必要となってきておりますので、これによる増額が主な内容です。

続きまして中学校費ですが、これにつきましては前年比1943万9千円の減となっております。総額は2億4870万5千円というところでございまして、こちらの事業といたしましては就学援助費ですとか、管路の改修工事などがあります。

小学校費中学校費に共通する事項といたしまして、現在最終的な児童生徒数の確定作業を行っているところですが、現在の暫定値で申しますと小学校で134名、中学校で31名の児童生徒数が減少するという状況でございます。一方で特別支援学級に入級する児童数は小学校で12名、中学校で1名増ということで児童生徒数の減少が続いているものの、入級する子ども達が増えているという状況についてはしっかりと対応が必要な場面でございます。

小学校中学校の児童生徒数が減少していると申し上げましたが、中には五位堂小学校、三和小学校、真美ヶ丘西小学校といった一部の学校で児童数の増もみられるということで、市内の中にも増加の傾向がみられるというところでございます。

スクールサポートスタッフ、部活動指導員という働き方改革に係る人的支援につきましても今年度は予算化が実現いたしまして、これらを活用して、業務の削減実績を数値化し、すべての学校に配置できるよう、今後も私ども努力してまいりたいと思います。

また、スクールカウンセラーにつきましては、来年度より保健センターが実施しております、自殺対策との連携、補助事業として位置づけられまして、今後さらにその連携を深めていきたいと思っております。

次に幼稚園費でございますけれども、全体では10億3972万6千円というところで、前年比2億2627万1千円の増でございます。主な要因としましては無償化に伴う施設型給付の増加というところがあげられますが、公立幼稚園、こども園の園児数につきましては前年から109名減というところでございます、すでに皆様方にお示ししております、再編の基本方針に沿って、私ども再編業務にあたっていきたいと思っております。

次に社会教育費でございますけれども、全体で2億2870万5千円というところでございます、前年比でございますと7181万4千円の減でございます。これにつきましては平野塚穴山古墳の整備が終了したことによるものが大きくございますが、新たに狐井稲荷古墳の調査に入らせていただきたいと考えております。

図書館費につきましては、現在窓口業務の時間について試行を行っておりますが、来年度窓口業務の更新の年でございますので、サービスの低下につながらないように十分にその業務内容について精査してまいりたいと考えております。

最後に、保健体育費でございます。総額でございますと14億2152万1千円というところでございます、前年比5億3146万9千円の増となっております。この主な要因につきましては体育館の改修工事によるものでございます。体育館の改修工事につきましては本年12月には工事を終了し、リニューアルした体育館で成人式を行いたいと考えておりますし、また5月にはワールドマスターゲームズの綱引き競技の会場となる予定となっております。これらにしっかりと対応できるように進捗管理につきましては一層の努力をしてまいりたいと考えております。以上が教育部の予算の総括でございます。あとは各課より主な事業についてご説明させていただきたいと思っております。

教育長 ありがとうございます。それではそれぞれの所管課におきまして事業の報告をお願いします。教育総務課長。

教育総務課長 失礼します。それでは教育総務課から令和2年度におけます新規主要事業についてご説明申し上げます。さきほど部長の方が説明しました内容と重複する部分もございませんけれども、改めて説明させていただきます。同一の事業でも複数の予算にまたがります

ことから事業ごとにご説明させていただきたいと思います。

まず、保育所幼稚園こども園に関わることでございます。給食費の口座振替を開始いたします。それに伴います、印刷製本費、通信運搬費、手数料等々を取らせていただいているところでございます。

つづきまして小中学校へのスクールサポートスタッフの配置でございます。小学校中学校教員の方々の負担軽減ののちに子どもと向き合う時間を増やしていただくということで、先生方の事務的な部分のサポートをするスタッフ、人材の導入を考えております。一日4時間週3日、小学校につきましてはまず2校、中学校は1校ということでございます。

つづきまして中学校での部活動指導員の配置を考えております。こちら中学校1校だけでございますけれども、7時間の30週分の予算を取らせていただいております。

つづきまして鎌田小学校と真美ヶ丘西小学校の受電設備、いわゆるキュービクルの改修工事を予定しております。

つづきまして真美ヶ丘地区ですが、真美ヶ丘東小学校、真美ヶ丘西小学校、香芝東中学校、そして真美ヶ丘東幼稚園。こちら真美ヶ丘地区にある園、学校に共通する事項なのですが、いわゆる排水管が老朽化しておりまして、その下水道の中に地下水等々が流入しているというような状態がございます。これを解消するためにすべて小学校中学校幼稚園一斉に管路の改修を行う予定をしております。こちら令和2年度当初予算の中に盛り込ませていただいている主要な事業でございます。

骨格予算ということでございますので、その他部長の話の中にございましたけれども、子ども1人1台へのパソコンの整備でありますとか、先生方の校務支援システム等につきましては6月以降に考えて参りたいというところでございます。以上です。

教育長 ありがとうございます。つづきまして学校教育課長。

学校教育課長 失礼します。学校教育課の予算について詳細をお伝えいたします。まず新規事業につきましては特にございませぬ。ただ主な事業としては先ほど部長からもありましたように特別支援教育推進事業を重点事業としてあげておりますところ、令和2年度に向けては特別支援教育支援員という小中学校において特別な支援を必要とする児童生徒の授業であるとか学校生活をサポートできるような方の配当時間を増加すべく拡充しておりますところでございます。

それから就学支援事業につきましても、ここ数年積極的に周知等させていただいた結果申請者の増加がみられておりますので、それに対応すべく昨年度当初予算に比して増額させていただいているところでございます。

そのほか特にお話しすべきことにつきましては、さきほど部長よりございましたように、中学校、夜間中学、夜間学級の運営の負担金として予算をつけさせていただいているところでございます。こちらは今年度中に夜間中学に入学したいという申し出があった3名の方に今のところ対応させていただくというかたちをとろうというところで予算化をさせていただいているところでございます。

ほかに大きく増額減額となった部分につきましては当課ではございません。以上です。

教育長 ありがとうございます。つづきましてこども課長。

こども課 すみません。こども課の予算の概要を説明させていただきます。参考資料の21ページから22ページのところにございます、扶助費から説明させていただきます。

子育てのための施設等利用給付費ということで幼児教育保育無償化に伴い、施設型給付費に移行していない私立幼稚園等を利用されている保護者に対して給付を行うものが6800万円となっております。

つづきましてその下の補足給付ですが、幼児教育保育無償化に伴い、実費徴収である副食費代を免除対象者の保護者に給付を行うものでございます。こちらが162万円となっております。昨年度からございますが、施設型給付費といたしまして新制度に移行しております、私立幼稚園、こども園の施設に対して支払うものが3億8000万円となっております。その上の一時預かり委託料も昨年度からありますが、私立幼稚園、こども園に在籍しております満3歳以上の園児で教育時間の前後や長期休業日に預かりを行っている園に支払っている4210万円となっております。以上です。

教育長 ありがとうございます。つづきまして生涯学習課長。

生涯学習課長 失礼します。それでは生涯学習課の新規事業及び増減が大きかった事業についてご説明申し上げます。参考資料の23ページから生涯学習課となっております。

まず、この中で24ページの下の方、青少年教育費、86万1千円減額しておりますが、これにつきましては成人式を体育館で行いまして、これまでのモナミホールでは記念写真を撮影できたのですが、体育館では壇上で組めないということがありましたので、その成人式のアルバム製本費をカットしたものがそのまま減っております。

それから25ページでございます。昨年と比べまして4の公民館費が286万1千円増額しておりますが、これは委託料で社会教育施設委託指定管理料、これが4190万円。今年度まで指定管理料3900万円でしたが、290万円増額しております。その分でございます。

つづきまして、その下、文化財保護費で、26ページ、委託料でございます。これはさきほど部長からもお話がございましたが、平野塚穴山古墳の整備事業が今年度で終わりまして、来年度、令和2年度から狐井稲荷古墳の発掘調査を行います。それに伴う発掘調査の委託料、測量、そして遺物整理の委託。そういうものを取っております。整備工事が6000万円以上かかっておりましたが、発掘調査が800万円ということで大幅に減額しております。

それから埋蔵文化財受託事業費は変わりません。それから28ページの博物館費、これも変わりございません。それから30ページ、青少年センター費でございますが、青少年センター費で25万1千円しか減っておりませんが、これまで30ページのバス借り上げ料というのがございますが、体験学習ということで、年3回バスで行ってまいりました。これを1回ないしは2回に減らそうかということで、市外にバスで行って体験するのではなく、市内で何か体験できることはないかということで、新たな体験学習に切り替えるということでバスの借り上げ料が減少しております。

つづきまして、31ページから体育館系の予算でございます。その中で新規事業でございますが、32ページの右下の工事請負費、高塚テニスコート改修工事、それから総合プール補修工事、これがあがっております。まず高塚テニスコートですが、照明灯がかなり老朽化しており、故障すれば部品がないという状況でございます。それでこの際、LEDの照明に変えるということで1210万円計上しております。それから総合プー

ルの補修工事につきましては、プールの表面の塗装、スライダーも含め、塗装がかなり剥がれておりまして、ケガをする可能性が高いということで、今の塗装をはがして、新たに塗りなおすということで800万円計上しております。以上です。

教育長 ありがとうございます。市民図書館長。

市民図書館長 失礼します。参考資料でいいますと27ページをご覧くださいませでしょうか。図書館といたしましては、まず報償費といたしまして講師謝礼、協力者謝礼を予算計上しております。これにつきましては子どもを対象としたイベント、また保護者の方を対象としたイベント、一般市民の方を対象としたイベントを行う際の講師謝礼を組ませていただいているものでございます。協力者謝礼につきましては図書館の運営上6団体のボランティアの方々がある面で協力いただいております。その1団体につき1万円の協力者謝礼としてお支払いしているものでございます。

次に、旅費ですが、去年とほぼ変わりませんが、説明のところの費用弁償というのが今年度増えております。この費用弁償というのは今年、女性職員の中に育児休暇等に入る職員がおり、その代わりに臨時職員の方に来ていただいておりますが、その交通費をここで組むということでここにのってきております。

次に需要費の中ですが、金額の大きいものとして消耗品費がございませぬ。この消耗品費の中の特に予算を占めておりますのは、図書の購入費、雑誌新聞の購入費となっております。この図書、雑誌、新聞の購入費として消耗品費のうち841万1千円を予算計上させていただいておりますが、これも例年通りでほぼ変わらないといったところでございませぬ。

つづきまして、通信運搬費につきましては、役務費の中で金額がかなり大きくみえておりますが、これはインターネットの接続費、またいろんな利用者の方へ連絡する電話の通話料等が主にここに入っているという経費でございませぬ。

委託料につきましては、大きな金額がカウンター業務等委託料ということになっております。これにつきましては最初部長からも説明がありましたように、図書館のカウンター業務を現在業者に委託しておるところですが、業務内容を再度見直しさせていただきました。今までで例えば、カウンターのほうへ来られて、新たに図書館のカードを作りたいという方がおられる場合、委託業者のスタッフではなくて、図書館の職員がその手続きをやっていたというような一連の流れの中で、業務委託の業者のスタッフ、さらに市の職員がやるといった二度手間みたいな業務がございましたので、それを業務委託のスタッフが最初から最後まですべてやっていただけるものはないかというふうに、作業の効率化と市民の方へのサービス向上化を考えた中で、いろいろ業務内容を見直した結果、去年よりも280万円ほど増額となったものでございませぬが、これは向こうのスタッフがどうしても1人、いまよりも、業務内容と比べると増やしてほしいということでしたので、向こうのスタッフの人件費として280万円増額となっております。

最後に手数料等でございますが、これは今図書館に公用車が1台ございませぬ。来年度この公用車の車検が必要となっており、手数料、保険料等はその車に伴う費用ということで、昨年は計上しておりませぬでしたが、令和2年度については計上させていただいております。

今年度と令和2年度の予算を見比べまして、全体的としては減額となっております。減額の額でいいますと約1800万円減額となっておりますが、この大きな理由として

は、今年度図書館システムの更新ということで機器代等を含めて1300万円計上しておりましたが、これについて今年度更新が終わりましたので来年度は不要ということ。またその図書館システムに伴いまして、更新の時期が11月という年度の途中でしたので約半年間使っておりましたシステムの機器等を当初は賃貸借で借りていたという状況ですので、その賃借料がいなくなったという、両方合わせるとかなり大きな額になったということです。以上です。

教育長 ありがとうございました。ただいま部長より総括、また、それぞれの所管課長より来年度の新規事業等についてご説明いただきました。
 これらの説明について何かご意見、ご質問等があればお願いします。關野委員。

關野委員 失礼します。私校務支援システムとパソコンの件お聞きしたいと思っておりましたが、6月以降ということですから。校務支援システムというのは導入されるのですよね。それはいろんな業者があってそこから選択するというかたちになっているのですか。

教育長 教育総務課長。

教育総務課長 そういったかたち、複数業者から選んでいくというかたちにはなるとは思いますが、まだ決まっておられません。

教育長 暫時休憩します。

 (午後3時45分 休憩開始)

 (午後3時47分 休憩終了)。

教育長 休憩を解いて再開します。教育総務課長。

教育総務課長 失礼します。すみません、説明が不十分でした。委員お尋ねのシステム自体は県で使っているものを共同利用するかたちです。ただそれを動かすハード、パソコン自体はまだどういった方法で入手するかは未定です。以上です。

教育長 關野委員。

關野委員 パソコンのほうも生徒1人1台というのも今後考えていくということですが、LANなどのシステムはもう構築されましたよね。

教育長 教育総務課長。

教育総務課長 失礼します。実は次の案件でございますが、3月補正でもって予算化をお願いするかたちですので、まだ構築はされておられません。

教育長 關野委員。

關野委員 いまLANとかは今後入っていきますが、先生方に対する研修などはここには載って

いなかったのかなと思いますので、そういうのも考えないといけないのかなと思います。

教育長 学校教育課長。

学校教育課長 ありがとうございます。委員のおっしゃるとおり研修のほう、この予算の中でとなりますと報償費などに表れてくるかなと思いますが、計画的に入るタイミングをもってどのような研修がふさわしいか検討しながら進めて参りたいと思っております。以上です。

教育長 ほかにございませんか。よろしいでしょうか。關野委員。

關野委員 すみません。小学校のところですが、英語の関係だったかと思えます。14ページです。英語教育指導委託料ということですが、昨年と変わっていませんよね。小学校のほうに英語とか導入されてきて、なんていうのですか、より効率的にといいいますか、授業を増やしていくといいいますか、そういう考えはないのでしょうか。

教育長 学校教育課長。

学校教育課長 委員がおっしゃっているのが、英語教育指導委託料のことかと思えますが、ALTの予算というところになっております。こちらについて、額については今年度と近い額となっていると思えます。本格的に外国語教育が進む中でございますが、ALTをもって外国語教育のアシスタントをする一方で、教職員自身が英語教育の指導力を付けていくということも大事にさせていただきつつ、専門的な英語教育の指導員の教員のほうも入れている状況ですので、そういったところで多面的に子ども達の学びを支えていきたいと考えております。

教育長 よろしいでしょうか。關野委員。

關野委員 さきほど学校を支援するスタッフというのがありましたよね。小学校2名、中学校1名と。これはどの項目を見れば分かりますか。多分この会計年度任用職員報酬ですか、そこに入るのですかね。これは新しくこの年度から出来るシステムらしいですね。そこに入るのですかね。

教育長 教育総務課長。

教育総務課長 失礼します。おっしゃるとおり、小学校中学校ともに会計年度任用職員の中に含まれております。

教育長 ありがとうございます。ほかにございませんか。
ないようですので、質疑を打ち切ります。本案につきましてご異議ございませんか。

各委員 (「異議なし」の声あり)

教育長 異議がないようでございますので、原案のとおり承認いたします。

日程5 追加案件（1） 香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取について

教育長 本日追加議案が提出されていますが、ここでこの案件を日程に追加し、審議することにご異議ございませんか。

各委員 （「異議なし」の声あり）

教育長 異議がないようでございますので、議案を追加し、審議することといたします。では追加案件（1）諮第3号「香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取について」を事務局より説明願います。教育総務課長。

教育総務課長 失礼します。ただ今、提案になりました諮第3号「香芝市議会議案の作成に伴う意見の聴取について」の提案理由をご説明申し上げます。

本案は、令和2年3月に開催されます、第1回香芝市議会に提出を予定しております議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、教育委員会の意見を求めるものでございます。

令和元年度補正予算第4号の主なものといたしましては、歳入においては、公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金の増額等となっております。

歳出につきましては、小中学校各種大会補助金、小中学校通信ネットワーク整備委託料の増額となっており、減額については、不用額となっております。

慎重ご審議の上、原案承認賜りますようお願いいたします。

教育長 ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、何かご意見ご質問はございますか。田中委員。

田中委員 すみません。さきほど關野委員が質問された内容と同じですが、国からネットワーク環境施設整備費の補助金なりが出ておりまして、これが歳出の段で、小学校中学校の校内通信ネットワーク等整備委託料というかたちで計上されているかと思いますが、この予算で率といいますか、どの程度までの設備が整うのかご説明願います。

教育長 教育総務課長。

教育総務課長 失礼します。事業の内容ですが、各教室におきまして無線で1人1台を使った授業を実施するために必要な校内LANの構築を行うものです。また使用後のパソコンを施錠して保管し充電できるようにします、電源キャビネットも合わせて整備いたします。以上です。

教育長 田中委員。

田中委員 その校務支援システムの部分で、職員室にもLANの整備が必要かと思いますが、そちらに関する部分についてはどのようなかたちになりますか。

教育長 教育総務課長。

教育総務課長 失礼します。校務支援システムのネットワークに関してはこちらには含まれておりません。また別途となります。

教育長 ほかにございませんか。私のほうから、夏休みの短縮に伴う部分についてなにかこの補正予算で計上されている部分はありますか。教育総務課長。

教育総務課長 失礼します。教育総務課のほうにおきまして、直接的に夏休みの短縮には関連していませんが、各小学校中学校の給食の配膳室に新たに空調を設置する予定をしております。これにつきましては、従来調理後、給食が配られるまでの間に食品を保管するスペースの給食配膳室がございますけれども、こちら夏場エアコンがない状態でしたので、温度が暑くなる状態があるということで、やはり学校給食法の第9条第1項に衛生基準というのが定められておりますが、そこにも保管する場所につきましては、35度前後にするようにという指示がございますので、それを達成するため新たにエアコンを設置するものでございます。以上です。

教育長 ありがとうございます。ほかにございませんか。山田委員。

山田委員 すみません。小中の教員の負担を減らすためにスクールサポートスタッフを取り入れるということですが、詳しい仕事の内容を教えてください。

教育長 暫時休憩します。

(午後4時00分 休憩開始)

(午後4時02分 休憩終了)

教育長 休憩を解いて再開します。教育部長。

教育部長 ご質問ありがとうございます。新たな制度でございます。ですので、いまご審議いただいております追加議案の中の予算書の中には表れておりませんが、さきほどご審議いただきました当初予算の中に含まれるものでございまして、会計年度任用職員の金額の中に含まれるものでございます。

業務についてですが、まずは先生方の事務的な部分の補助ということで配布物の仕分けであったりですとか、あるいはいろいろな統計の処理ですね、アンケートを答えたりすることの集計といったようなものを含めて、教職員それぞれの担任の先生や教頭先生のサポートもできるようにということで、幅広い業務に補助的にあたっていただけるということで、先生方の業務の削減に寄与できるものと考えております。以上です。

教育長 山田委員。

山田委員 失礼しました。ありがとうございました。

教育長 ほかにございませんか。關野委員。

關野委員 教育振興費のところですが、中学校夜間学校運営負担金ということですが、この4月から発生すると思っていました。これは年度の途中で発生していたのでしょうか。

教育長 学校教育課長。

学校教育課長 ご質問ありがとうございます。この令和元年度に3名の方からお申込みいただきまして、その3名の方が適正であるかという面接をさせていただきまして、令和元年度中に途中から就学というかたちをとっていただいておりますので、その分の負担金ということになっております。以上です。

教育長 ほかにございませんか。よろしいでしょうか。
ないようですので、質疑を打ち切ります。それでは本案につきましてご異議ございませんか。

各委員 (「異議なし」の声あり)

教育長 異議がないようでございますので、原案のとおり承認いたします。

日程5(2) その他

教育長 続きまして、その他として各課より報告があればお願いします。
よろしいでしょうか。ないようでしたら次回の令和2年第3回教育委員会会議は3月23日月曜日、時間の方は午後からを予定しておりますが、その前段で総合教育会議のほうも開催を予定しておりますので、その会議が終了後ということになるかと思えます。ですから、時間のほうは未定ということでお願いたします。
本日の案件は全て終了いたしました。長時間にわたりまして、慎重ご審議をいただきましてありがとうございます。これをもちまして令和2年第2回教育委員会会議を閉会といたします。

(午後4時06分 閉会)